

あきたへ、あなたも、あしたから  
Aターン情報誌

# あきた日和

AKITA BIYORI

2005  
秋号

vol.31

♪あきた日和に  
♪あきた日和に  
♪あきた日和に

## Aターンインタビュー

秋田県千秋学園自立支援員  
滝田 健幸さん

秋田の「今」がよく分かる  
**あきた A・LA・CARTE**  
県内最古の温泉郷を訪ねる  
栗駒国定公園エリアの旅

秋田県と県内自治体の  
定住促進支援事業について  
Aターン就職相談会の状況についての報告  
Aターン就職相談会の状況についての案内

INFORMATION

Aターン就職相談会開催のお知らせ

## 家族が安心して過ごせる環境を

滝田健幸さんは秋田県出身の30歳。北海道苫小牧市の知的障害者施設で生活支援員として5年間勤務をし、2年前にAターンをしました。現在は、児童自立施設である秋田県千秋学園で、自立支援員として働いています。転居にあたっての不安ななかったのでしょうか。「秋田に帰りたい、という気持ちは北海道にいたときから常にありまし

た。でも、直接的なきっかけは母の病気です。そこからですね、具体的に考えるようになったのは、「大きな転機、というよりも前から考えていたことを実行に移しただけのこと、と話す滝田さんは、より多くの情報を集めるためにはAターン登録が必要であると考え、平成15年にAターン登録をし

ました。「やはり、子どもが小さいうちに家族全員が安心できる環境を作っておけたかったですし、妻も賛成してくれました。」環境が変わったことによる不都合は、とお聞きすると、「ありません」と笑顔。お住まいも、最初は親元にいる方が秋田の環境に慣れるためにも良いとの考えから、滝田さんの祖父方、ご両親、そして滝田さんご家族と、3世帯での生活。「県外出身の妻も、秋田の人達の温かみに触れ、すぐにここでの生活に馴染むことが出来ました。」

めて今の生活に対する満足感がうかがえます。「それにしても、秋田の様変わりぶりは驚きでした。道路は整備され、秋田市外へも気軽に足を延ばせるようになりました。一方、豊かな自然と温かみのある異質性は昔のまま。子育てをするには最高の環境だと思います。Aターンをする理由は皆さまざまでしょうが、この秋田という土地は、目標や意志を持っている人々を受け入れるだけの懐の深さを持っています。」



## Aターン採用を語る

### ◎滝田さんを採用した理由を教えてください。

自立支援員とは、子ども達にとって親でありであり、そして教育者でなければいけない。そういうことを自覚している滝田さんは、即戦力として当園に必要な人材でした。当園で生活しているのは、さまざまな理由から家庭での教育が困難な子ども達。彼らが社会適応力を回復していく過程を手助けするのが支援員の役割です。教員免許と心理学の単位を持っていることも決め手になりました。子ども達の信頼に足る教員になることは決して容易なことではありません。必要な子ども達を自立に導く情熱と、教育を請け負うという責任感。その両方を兼ね備えている人材とみて滝田さんを採用しました。

### ◎滝田さんに期待すること

福祉の世界では常に若い人たちの力が求められています。滝田さんの子ども達への愛情と仕事に対する情熱で、子ども達が豊かで強い心をもって生活していくよう、導いていって欲しいと思っています。そして、子ども達だけでなく、福祉を目指す若い世代からも目標とされるような人物として、今後も役割を果たして欲しいと願っています。

### 学園紹介

### 秋田県千秋学園

◎所在地

010-1602 秋田市新屋下1川原1番2号 TEL:018-862-2614



## 強い気持ちを持って

「職種にはこだわりがありました。」北海道の大学で福祉を学んだ後、現地採用された滝田さんは、秋田でもそれまでの経験を活かせる職種に就きたい、という自分の気持ちを最後まで曲げませんでした。「これいこう、という決意がなかったら行動にはつながらなかったかもしれません。Aターンプラザには何度も足を運びましたし、意欲の幅を広げる意味で、ハローワークを通じて秋田福祉保健人材センターにも登録をしました。」

## 秋田での生活

秋田に帰ってきて2年目。生活や仕事の環境には慣れたでしょうか。「勤務時間が不規則だった以前の職場に比べ、昼夜2交代制の現在は、生活時間も安定し、家族と過ごす時間が増えました。両親も息子と一緒に暮らせることが本当に嬉しいようです。」と話す滝田さんの表情には、あたら



## TURN

秋田県千秋学園 自立支援員  
滝田 健幸さん

秋田県秋田市出身 昭和50年生まれ・30歳



## データで見る 秋田の暮らし



# 秋田県と県内自治体の 定住促進支援事業について

県外から県内に定住しようとする住宅の建設・購入、土地購入を考えている方へ

## ほっと安心あきた住宅資金 Aターン型 の案内

県内への定住を図るため、県外から県内に定住しようとする方が対象です。融資の対象は、新築の住宅建設または購入、中古住宅（マンション）の購入、土地購入に對してです。

資金名	融資対象者	金利	融資限度額	償還期間
Aターン型	申込者または配偶者が次のイ)またはロ)に該当する事が必要です。 イ) 県外から県内に住民票を移動して在任している方、移住してから3年以内に入居した方 ロ) 融資契約を締結するまでに、県外から県内に住民票を移動し、在住できる方。	2.1% ただし、11年以内は3.0%	500万円	25年以内 注) 中古住宅、マンションの購入の場合は、20年以内です。ただし、築5年以上の本道住宅は15年以内です。

問い合わせ先及びHPリンク 秋田県建設交通情報課住宅課 電話018-860-2562 <http://www.pref.akita.jp/kentoku/kakao1-pm/kakao1.htm>

## 由利本荘市の定住促進支援事業及び優遇制度

事業名	内 容
若年者定住促進及び子育て奨励補助金	岩城地域(旧岩城町)の市営住宅、または特定公共賃貸住宅に入居した場合に交付します。 ◆対象者 由利本荘市以外からの転入者で入居時において学生以下の子供を2人以上養育している者 ◆対象期間 養育している子供2人以上が中学生以下である期間 ◆交付額 ①中学生以下の子供を2人以上養育している者の月額家賃の2万円を超えた額 ②中学生以下の子供を3人以上養育している者の月額家賃の1万5千円を超えた額 ◆要件 補助金交付対象者が養育している子供は、由利本荘市の小学校、及び中学校に在籍していること。
湖越の丘ニュータウン定住促進奨励金	湖越の丘ニュータウン(旧西目町)に平成21年3月末日までに土地売買契約を締結し、平成21年3月末日までに居住部分80㎡以上の住宅を建築した者に交付する。 ◆奨励金額 ①居住部分の面積1㎡につき、2千円を乗じた額と20万円のうちの低い額 ②公共下水道受益者分担金の額

問い合わせ先及びHPリンク 由利本荘市企画課総務課 電話0184-24-6226 <http://www.city.yuichonjo.akita.jp/life03.html>

この情報は、県内市町村からの情報提供を基に掲載しております。掲載している内容は概要であり、他に該当要件がある場合や内容に変更が生じる場合がありますので、制度のご利用を希望する場合には、必ず事前に関係市町村等へご確認ください。

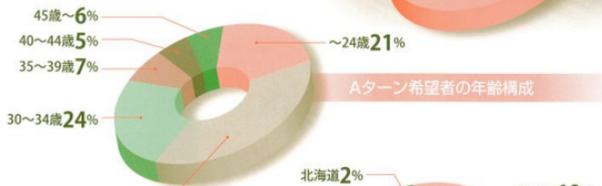


# Aターン就職相談会の 状況についての報告

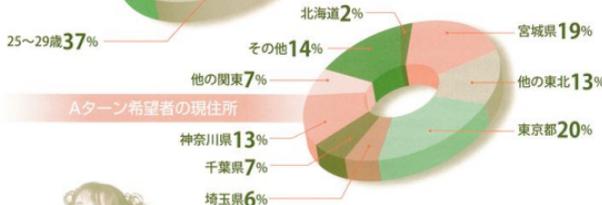
去る8月1日～20日にかけてハローワークプラザアトリオンで開催されたAターン相談会には、125名の参加があり職業相談の結果、86人がAターンを希望されました。その内、18人が企業への職業紹介に至り、9月末日現在で4名の方がAターン就職されました。参加者の形態は次の通りです。

## Aターン希望者の状況(86名)

### Aターン希望者の性別



### Aターン希望者の現住所



# Aターン就職相談会の 状況についての案内

今回は、正月休みの帰省時期に合わせたAターン相談会の開催を計画しています。より多くの方のAターン就職に向けて準備してお待ちしておりますので、多数のご参加をお待ちしています。

尚、開催日程や、開催場所については、決まり次第ご案内させていただきます。



### ① 栗駒国定公園

秋田、岩手、宮城、山形の4県にまたがる広大な山岳地域。標高1,628mの栗駒山を中心とする栗駒地区と、標高1,548mの焼石岳を中心とする焼石地区からなり、太平洋から日本海、そして高海山と繋がる美しい景観が楽しめます。

■開/湯沢市観光課  
☎0183-42-5802

### ② 小安峽

栗駒国定公園にはほど近く、素晴らしい深谷美が自慢の小安峽。上流で熱気と濁気を惹きつけている小安峽大瀧は、別名地獄谷とも言われています。

■開/湯沢市観光課  
☎0183-47-5080



県内最古の温泉郷を訪ねる

## 栗駒国定公園エリアの旅

〈湯沢市・羽後町・東成瀬町〉

秋田県最南端に位置する「美人、美酒の町」湯沢市。多くの遺跡や文化財に富んだ羽後町。岩手県、宮城県との県境に位置し、栗駒国定公園の入口として人気スポットが多い東成瀬村。今回は、四季折々の豊かな自然と温泉に恵まれた栗駒国定公園エリアの魅力をお伝えします。



東京からのアクセス

秋田へは「飛行機か秋田新幹線」まで  
秋田(飛行機)秋田港からエアポートライナー(直通タクシー018-867-7444)で  
☆湯沢市まで75分(3,800円) ☆秋の宮温泉(小安峽まで)120分(4,800円)  
(J.R) 秋田駅から奥羽本線で湯沢駅へ、その後湯沢交通バス(0183-73-1153)で  
☆秋の宮温泉まで57分(1,050円) ☆小安峽まで60分(1,000円)



### ③ 川原毛地獄

日本三大霊地の一つ。奇岩・怪石に覆われた山崩から、硫黄や水蒸気が吹き出す光景は圧巻。下流には天然の露天風呂もあり、人気を集めています。

■開/湯沢市観光課  
☎0183-73-2111



### ④ 雄勝郡会議事堂記念館

明治24年にドイツ人設計師が建てた雄勝郡会議事堂記念館は、その後の湯沢市とドイツのジーフェルブルグ市の交流のきっかけともなったシンボルの存在。秋田県指定文化財。

■開/湯沢市教育委員会生涯学習課文化財  
☎0183-42-5810

### ⑤ 湯沢市稲庭城(旧今昔館)

最大勾配33度の山道を通る東北最大級のスロープカーで行く湯沢市稲庭城。秋田県南地方を治めた小野寺氏の興亡とゆかりの品々他、稲庭うどんや川津漆器、秋田仏壇など稲庭地域の伝統産業についても展示しています。

■開館期間/4月中旬~11月中旬  
■休館日/毎週火曜日  
■開/湯沢市稲庭城 ☎0183-43-2929

### ⑥ 世界ダリア園

湯沢市の花であるダリアが、開花期の8~10月には300種、3千本も咲き誇るダリア園。ゆっくりと散策をお楽しみ下さい。

■開館期間/8月中旬~10月下旬  
■開館時間/8時30分~17時  
■料金/大人200円・小人100円  
■開/世界ダリア園 ☎0183-72-6206

### ⑦ 院内銀山異人館

東洋一の銀産出量を持った院内銀山の350年の歴史資料を展示した資料館。JR 院内駅に併設された館内では、銀山で働く人々の暮らしや洞窟内の様子がジオラマで再現されています。

■営業時間/9時~16時30分  
■料金/320円  
■開/院内銀山異人館 ☎0183-52-5143

## 湯沢地区のおまつり

### A. 犬っこまつり

(2月29日土曜日とその翌日)  
約30年続く民俗行事で、米の粉で作った子犬を盆躍として家々の戸口などに飾るのが始まり。夕暮れになると、犬っこを備えた雪のお宮にローソクが灯り、メルヘンの世界へと誘われます。



### B. 七夕絵どろろうまつり

(8月5日~7日)  
江戸時代、湯沢地方を治めた佐竹商家に輸入した姫君が、京都を憐んで青竹に短冊を飾ったのが始まりといわれています。夕暮れ時、大小約300本の絵どろろうに灯ともれ、数々の美人画が浮かび上がる様子は、優美そして華盛です。



### C. 西馬音内盆踊り

(8月16日~18日)  
国指定重要民俗文化財。彦三調巾や鳥追い傘で節を踊り、色あややかな衣装に身を包んだ踊り子たちの艶めかしく優雅な踊りと、俗っぽく賑やかなお囃子との調和が、不思議で幻想的な雰囲気を作り出します。  
町歌に関するお問合せ/  
羽後町観光課 ☎0183-62-2111

## 体も心もほっかぽか! 温泉を楽しむ

### 秋の宮温泉郷(湯沢市)

50の源泉を抱える県内最古の温泉郷。その評判は全国からの観光客の多い支持を得ています。

### 小安峽温泉(湯沢市)

小安峽を見下ろす山麓に位置し、秋の紅葉シーズンの美しさは息を飲むほど。温水プールやガラススキー、キャンプを楽しむこともできます。

### 泥湯温泉(湯沢市)

泥が湧くつと深く光景が印象的な秋田屈指の秘湯。川の湯、滝の湯、山の湯とそれぞれを代表する3つの源泉旅館が存在する風情あふれる雰囲気温泉です。

### 川原毛大湯滝(湯沢市)

川原毛地獄の下流にある天然の露天風呂。川原毛地獄から吹出すお湯と沢水が混ざり合い、高さ20m程の新堰から滝とつながれてきます。  
※水着着用

### 須川温泉

秋田県若手県のある温泉。栗駒山の中部腹に位置する須川高原から湧いてきます。透明でめめらかな弱アルカリ性のお湯が特徴。

### 西馬音内温泉

西馬音内温泉にシンボルとした天然温泉施設。3階の大浴場からは、横手盆地の(パノラマを見下ろすことができます。



## 登録者連絡用はがき

■住所変更連絡欄(変更後の住所等を入力)

〒 \_\_\_\_\_

番 \_\_\_\_\_

番 \_\_\_\_\_

■封筒の種類(どちらかに印)

白封筒  定額郵便の名前入り封筒

Aターム(希望登録内容を変更したい場合や個人情報などの資料請求、または情報へのご意見・ご要望、今後取り上げたい事項等ございましたら、お返信にお寄せください。)

〒 \_\_\_\_\_

姓 \_\_\_\_\_

名 \_\_\_\_\_

年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

性別 \_\_\_\_\_

登録住所 〒 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 登録番号 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_ 昭和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

性別 \_\_\_\_\_

登録住所 〒 \_\_\_\_\_